



台風23号 平成16年（2004）10月20日

秋雨前線を巻き込んで日本列島を北上して行った大型の台風23号は、南は沖縄・九州の西日本から北は福島県までを含む東日本の広い範囲に、大きな被害を与えました。死者・行方不明は98人にも上るなど、平成になって最悪の台風災害となっています。

長良川で過去最大の出水、
上流・中流の各所で浸水被害。

東海地区では岐阜県の被害が特に大きく、飛騨市・高山市・郡上市・美濃市・岐阜市・関市・大垣市などの広い地域で、家屋の全壊や床上・床下浸水などの浸水被害が発生しました。高山市では災害救助法の適用がなされ、避難所の設置、食品・飲料水の給与等が実施されています。

また、長良川では過去最大の出水となり、河川沿いの主要な道路や鉄道が冠水のため不通となりました。JR高山本線では高山?猪谷駅間で橋が流されるなどによって不通となり、この間が全面復旧するまでにはほぼ3年間の歳月を要するなど、交通にも深刻な打撃を与えています。



岐阜市長良川地区の出水状況